

測量CPDポイント

GISの概念 6ポイント

GISデータの作成 21ポイント

## 〈令和5年度〉地理空間情報専門技術講習会・同認定試験のお知らせ

### GIS(2級)B 課程講習会( I コース) Web講習

(※全国数会場で同時受講が可能な Web による遠隔教育講習)

日本測量協会の認定資格が、国土地理院の『請負測量業務の競争入札のための測量技術者の認定資格』として登録されました。

主催 公益社団法人日本測量協会

後援 国土交通省 国土地理院

GIS B課程講習会は、最新のGISに関する知識と理論並びに実務に関する幅広い技術を付与し、技師クラスの技術者を養成することを目的として、認定試験によりこれらの技術水準に達しているかについて評価するものです。新公共測量作業規程では、GIS技術が必須になり、同認定者は計画機関等での活用が期待されます。

GIS B 課程の認定試験科目「GISの概念」、「GISデータの作成」、「GISの仕組み」、「GISの利用」及び e ラーニング科目である「地理空間情報技術」、「測量技術者の倫理・安全管理」の全科目(6科目)に合格しますと、地理空間情報専門技術者(GIS2級)として登録・認定が可能になります。厳しい環境が取り巻く測量界にあっても地理空間情報専門技術者は、測量業界始め、測量発注機関からもその総合能力を高く評価されています。

今回は、全国数会場で同時受講が可能なWeb(インターネット)による遠隔教育講習により実施します。奮ってご参加下さるようご案内申し上げます。

また、講義項目毎の御受講のご相談にも応じます。ご希望の方は申し込み案内の問合せ先まで御連絡下さい。

#### 1. 受講要件及び認定試験受験資格

- 1) 受講要件:どなたでも受講できますが、GISについて十分な実務経験を有している事が望ましい
- 2) 受験資格:測量士又は測量士補の資格を有し、測量に関する実務の経験が2年以上ある者

#### 2. 日程及び場所

令和 5年 6月 5(月) ~ 6月10日(土)

GIS (2級) B課程 Iコース

・GISの概念科目	6月 5日(月)	9:30 ~ 16:30
認定試験	6月 6日(火)	10:00 ~ 11:30
・GISデータの作成科目	6月 6日(火)	13:30 ~ 6月 9日(金) 16:30
認定試験	6月10日(土)	10:00 ~ 11:30

第1会場(東京)	日本測量協会 5F 研修室	〒112-0002 東京都文京区小石川 1-5-1
第2会場(札幌)	北海道測量会館 2F	〒062-0924 札幌市豊平区中の島 1条 4丁目 9-2
第3会場(大阪)	CIVI 研修センター新大阪東	〒533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-19-4
第4会場(福岡)	リファレンス駅東ビル 2F I	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1丁目 16-14

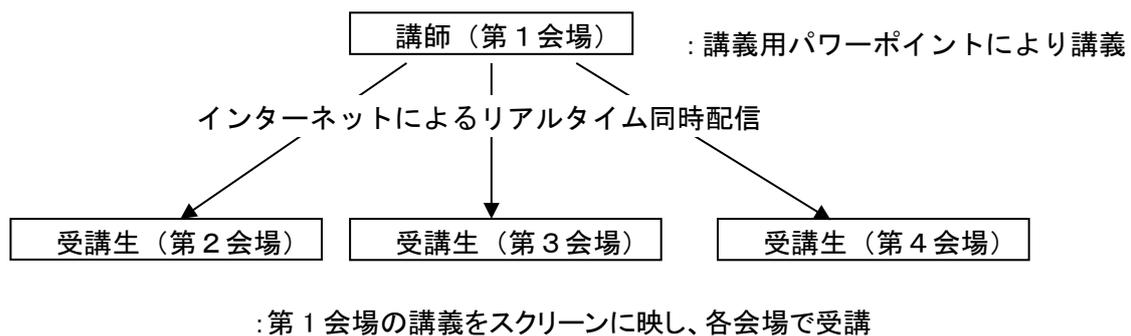
3. 講師 公益社団法人 日本測量協会専任講師
4. 受講定員 東京会場 30名 札幌会場 8名 大阪会場 20名 福岡会場 20名
5. 携行品 ノートパソコン 必須(実習時に使用)

OS: Windows 11 / 10 / 8.1 x64  
 DVDドライブまたはUSB ポート(必須)、マウス(必須)  
 HDD 空き容量:2GB 以上、メモリー:4G以上推奨  
 ※GIS ソフトをインストール致しますので、管理者権限でログオンできる状態でお持ち下さい。

6. 主な講義項目

科目	講義項目	日数	講義内容詳細
概念	GISの概念	0.5日	地理情報システムの効用・役割・利用分野、地理情報産業の展開 GISの歴史(国内、海外)、GISの普及の現状と課題、WebGIS と WebMapping の普及、GISの長期計画、新たな測量技術の紹介
	GISを支える技術	0.5日	最新写真測量技術の紹介、リモートセンシング画像の紹介、GPSの概 要紹介、画像データの種類、数値地図データの種類の紹介、DB
GISデータの作成	データ仕様	1.5日	地図投影、座標変換、測地成果 2011、内挿(ベクトル)、誤差と最小二乗 法、画像表示の説明(色彩・画質)、オルソフォトの概要、内挿(ラスター)
	データの入力	1.0日	基準地域メッシュ、平面直角座標系、正規化、データの入力 データの精度と留意点、属性情報の記述方法・利用、 入力例と利用例(データ入力事例)、インポート&エクスポート
	データの検査法	1.0日	空間データの検査の必要性、誤りデータによる現象(実習) データの検査の種類、論理検査(自動検査)、目視検査(非自動検査) その他の検査(複合した検査)、全数検査と抜き取り検査、検査と品質評 価

7. Web 講習の概要



- ※ 講義の途中で講師・受講生間の質疑応答  
 演習は受講生が各会場にて実施し、講師は順次模範解答をパワーポイントにより解説する。

## 8. 受講料及び受験料

全科目		受講料	受験料
会員	60,000 円(税込)	( 53,000	+ 7,000 )
一般	67,000 円(税込)	( 60,000	+ 7,000 )
<hr/>			
<b>GISの概念</b>			
会員	15,500 円(税込)	( 12,000	+ 3,500 )
一般	22,500 円(税込)	( 19,000	+ 3,500 )
<hr/>			
<b>GISデータの作成</b>			
会員	44,500 円(税込)	( 41,000	+ 3,500 )
一般	51,500 円(税込)	( 48,000	+ 3,500 )

## 9. 申込・その他

1) 申込み方法 : インターネットからのお申込みとなります。ご希望の会場名をクリックして下さい。

科目名	会 場			
GISの概念	<a href="#">東京</a>	<a href="#">札幌</a>	<a href="#">大阪</a>	<a href="#">福岡</a>
GISデータの作成	<a href="#">東京</a>	<a href="#">札幌</a>	<a href="#">大阪</a>	<a href="#">福岡</a>

**お申込み完了後、受講料、受験料は、下記口座へお振込み  
(又は現金書留にて郵送)下さい。なお、振込手数料は、ご負担にてお願い致します。**

三菱UFJ銀行 春日町(かすがちょう)支店 普通 No.1021323  
公益社団法人日本測量協会  
シヤ) ニホンソクリョウキョウカイ

2) 申込み期限(受講料等の入金締切日) :

GISの概念 GISデータの作成 **令和 5年 5月 19日(金)**

3) 問合せ先

◎講習会についてのお問い合わせ

公益社団法人 日本測量協会 測量技術教育部  
〒112-0002 東京都文京区小石川 1-5-1

Tel: 03-5684-3355 Fax: 03-5684-3366 E-Mail: [kyouiku@jsurvey.jp](mailto:kyouiku@jsurvey.jp)

◎会場についてのお問い合わせ

第1会場(東京): 公益社団法人 日本測量協会 測量技術教育部  
〒112-0002 東京都文京区小石川 1-5-1

Tel: 03-5684-3355 Fax: 03-5684-3366 E-Mail: [kyouiku@jsurvey.jp](mailto:kyouiku@jsurvey.jp)

第2会場(札幌): 公益社団法人 日本測量協会 北海道支部 事務局

〒062-0921 札幌市豊平区中の島1条 4-9-2 北海道測量会館

Tel: 011-812-0565 Fax: 011-812-5692 E-Mail: [hokkaido@jsurvey.jp](mailto:hokkaido@jsurvey.jp)

第3会場(大阪): 公益社団法人 日本測量協会 関西支部 事務局  
〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町 1-2-7 あべのメディックス  
Tel: 06-6636-9774 Fax: 06-6636-5188 E-Mail: [kansai@jsurvey.jp](mailto:kansai@jsurvey.jp)

第4会場(福岡): 公益社団法人 日本測量協会 九州支部 事務局  
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-10-32 博多イーストステーションスクエア  
Tel: 092-411-5600 Fax: 092-411-5612 E-Mail: [kyusyu@jsurvey.jp](mailto:kyusyu@jsurvey.jp)

#### 4)その他

- ※ 申込み期限(受講料等の入金締切日)後は、支払われた受講料等は原則返金できませんのでご了承ください。  
但し、講習会が中止等で開催されない場合は、返金いたします。
- ※ 申し込み期限において申込人数が10名未満の場合は中止する場合があります。
- ※ 受験者には、後日受験結果を通知致します。
- ※ 地理空間情報専門技術者認定に登録更新制度が義務化されましたので、当該技術者認定登録後、5年毎の登録の更新が必要となります(更新申込時に測量CPDポイントが30ポイント必要です)。
- ※ この講習会は、測量CPDポイントの対象学習プログラムです。

**※引き続き新型コロナウイルス感染症対策に留意し開催いたします。**

**高熱の方や体調不良の方には、受講・受験をご辞退いただく場合があります。その際、新型コロナウイルスの感染症法の分類が「5類」へ引き下げられている場合には、受講料・受験料は返金できませんのでご了承ください。また、受講者のマスク着用については、各自の判断に委ねさせていただきますので、合わせてご了承ください。**